

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	題材のねらい	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
名前の絵	絵	4	自分の名前をもとにし、自分らしい色や形をイメージして絵に表す。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前のアルファベットの形をもとにデザインし、絵の具による表現の仕方を理解している 自分らしい表現になるよう、色やもようの表し方を工夫している。 	アルファベットの形や表したいことから発想し、どのように表すか考えている。	自分らしい名前の絵を表すことに主体的に取り組もうとしている。
くるくる回して	立体	6	かんたんなしくみを使った動くおもちゃをくふうする	動く仕組みを理解し、自分の思いに合う材料を選び、表現を工夫する。	動き方や動く仕組みから発想を広げ、回すとおもしろい動き方のするおもちゃを考える。	動き方や動く仕組みに関心をもってつくることを楽しむ。
めざせ、ローラーの達人	絵	4	ローラーのいろいろな技をくふうする	ローラーの特徴や材料の組み合わせなどを工夫し、自分らしい表し方に生かす。	これまでの経験や自分の感覚を働かせながら、自分の思いを広げて表す。	ローラー遊びの楽しさを味わいながら、その可能性を試したり、考えたりする。
「かくれんぼさん」をさがせ！	鑑賞	2	自分や友だちの活動のよさやおもしろさをたのしんだり、味わったりする	身近にある場所の形や色のおもしろさから発想した「かくれんぼさん」を工夫し表す。	身近にある場所の形や色のおもしろさや美しさを味わい、それをもとに発想を広げる。	身近な場所に関わり、描画材料を生かして表現し、隠れさせることを楽しむ。
系のこのドライブ	工作	8	曲線切りした板の形や色の組み合わせ方を試したり、見つけたりして、つくりたいものを思いつく	形や色の組み合わせ、丈夫な接着など、表したい意図に関連づけながら技能を働かせ、工夫してつくる。	曲線切りによって生まれた形からつくりたいものを考え、自分らしい発想を広げる。	板の曲線切りを楽しむとともに、切った形を生かす活動に取り組む。

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
でこぼこ広場に絵の具が走る	絵	6	でこぼこの画面から、想像したり、考えたりして、表したいことを思いつく	画面の特徴を生かす材料や技法を選んで工夫する。	画面の凸凹や材質による感触の違いなどを感じ、思いを広げる。	身のまわりにある材料を白く固めるおもしろさに関心をもち、凸凹画面を楽しむ。
線が包んだ形、線がつくった形	工作	6	線の材料で、思いついたもののつくり方をくふうする	材料や用具の特徴を生かした組み合わせ方を考え、表し方を工夫する。	線の組み合わせ方を試しながら、よさや美しさを考え、表したいイメージを広げる。	線の組み合わせからできる形のおもしろさに関心をもち、楽しんで取り組む。
見える見える！ 遠くに、近くに	絵	2	「自分マーク」や好きなものの大きさや重なり方をくふうする	形の大小や重なり、色の濃淡などを工夫し、遠近や動きのある表現をする。	形の大小や重なり、色の濃淡などを生かした方法から、遠近や動きのある表現を思いつく。	形の大小や重なり、色の濃淡などを使った遠近や動きのある表現に興味や関心をもち、楽しむ。
色を重ねて、ゆめを広げて	絵	6	色が重なっていくことから、ほりや刷りを試したり、見つけたりして、表したいことを思いつく	表したい感じができるように、彫りや刷りを工夫しながら表す。	彫りと刷りの繰り返しから想像を広げ、画面を構成する。	彫りと刷りの楽しさを味わい、新しい版表現の方法に関心をもち、取り組む。
だんボールで、試して、つくって	工作	6	だんボールの折り曲げ方や組み合わせ方を試したり、見つけたりして、表したいものを思いつく	だんボールという材料のよさを生かして、その使い方やつくり方を工夫する。	だんボールという材料をいろいろと試すことから、材料としての可能性を見つけ、発想する。	だんボールという材料をいろいろと試すことから、材料としての可能性に関心をもち、表現を楽しむ。

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

教科	図画工作	学年	第5学年
----	------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

